

2019年10月17日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証一部、コード:3694)

「OPTiM AI Camera」、「Safie」と連携

国内クラウド録画サービス No.1 シェアを持つビデオ管理システムと組み合わせ、
オプティムの学習済み AI モデルの導入を促進

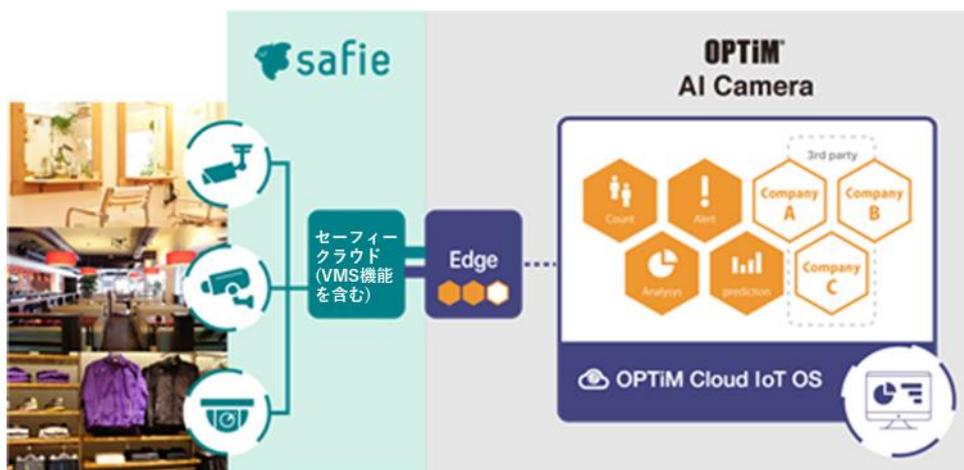
AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、ビデオ管理システム(Video Management System、以下 VMS)の国内クラウド録画サービスシェア No.1※1 メーカー、セーフイー株式会社※2(以下 セーフイー)と相互に製品連携を行うための基本合意を締結し、VMS サービス「Safie」と、AI を活用した画像解析ソリューションである「OPTiM AI Camera」の接続検証を完了しました。

これにより、「Safie」利用中のお客様は、「OPTiM AI Camera」の 11 業種に向けた 300 種類を超える学習済み AI モデル適用メニューがすぐに利用可能となります。

今後は「Safie」と「OPTiM AI Camera」がよりシームレスに連携するなど、より一層相互のお客様の価値創造を目指した協業を図って参ります。

なお、2019年10月24日(木)～25日(金)に、ホテル雅叙園東京(東京都目黒区)で開催される「OPTiM Innovation 2019」にて、本件についてのデモンストレーション展示や詳細な技術説明を行います。ぜひご来場ください。

■システム連携イメージ



■画面連携イメージ



■「Safie」とは

「Safie」とはいつでもどこでも、カメラの映像をスマホ・PC・タブレットから見る事ができる、クラウド型のVMS サービスです。

◆主な特長

- 防犯カメラのイメージを変える滑らかな映像、HD 画質
- 30fps でテレビ放送並の映像品質でクラウドに映像を保管
- いつでもどこでもライブも録画も、アプリでかんたんカメラ管理・映像視聴
- クラウド録画なので、録画機やサーバーなどのスペース不要で複雑な設定なし
- ニーズに応じて自由に選べる録画可能プラン
- 動体検知や音声検知、通信の切断検知機能で安全安心を提供
- 映像のシェア機能や、クリッピング機能が充実
- 他事業者・他サービスとの API 連携が容易
- オンラインバンキング並みのセキュリティーでハッキングの危険がなく安全・安心

■「OPTiM AI Camera」とは

オプティムが提供する「OPTiM AI Camera」とは、店舗や施設など業界別・利用目的別に設置されたさまざまな種類のカメラからデータを収集し、学習済みモデルを活用して画像解析を行うことでマーケティング、セキュリティー、業務効率などの領域を支援するパッケージサービスです。「OPTiM AI Camera」では、「医療機関」や「小売」、「鉄道・交通機関」など 11 業種を対象とした計 300 種類を超える学習済みモデルを適用したメニューを備えており、低コストで実用化できるサービスを開始することが可能です。

詳しくは以下の Web サイトをご覧ください。

<https://www.optim.cloud/services/ai-camera/>

※1 出典:株式会社テクノ・システム・リサーチ「2018 年ネットワークカメラのクラウド録画サービス市場調査」、2017 年クラウド録画サービスカメラシェア

※2 所在地:東京都品川区、代表取締役社長:佐渡島 隆平

■「OPTiM INNOVATION 2019」について

2019年10月24日(木)～25日(金)に、ホテル雅叙園東京(東京都目黒区)にて、「イノベーション」をテーマとしたイベント「OPTiM INNOVATION 2019」を開催いたします。本イベントではオプティムの No.1 を獲得した AI ソリューションについて展示を通じてより詳細に知ることができます。また、さまざまな業界で活躍されている方々の講演や、新 AI サービスの発表も予定しております。お時間のある方はぜひお越しください。

詳しくは以下の Web サイトをご覧ください。

<https://www.optim.co.jp/event/201910-optiminnovation>

【株式会社オプティムについて】

商号： 株式会社オプティム
上場市場： 東京証券取引所市場第一部
証券コード： 3694
URL： <https://www.optim.co.jp/>
佐賀本店： 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
東京本社： 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 21 階
代表者： 菅谷 俊二
主要株主： 菅谷 俊二
東日本電信電話株式会社
富士ゼロックス株式会社
設立： 2000年6月
資本金： 443百万円
主要取引先： NTT コミュニケーションズ株式会社、株式会社 NTT ドコモ、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社、東日本電信電話株式会社、富士ゼロックス株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)
事業内容： ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業
(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社オプティム マーケティング広報担当 村上
TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560
E-Mail : press@optim.co.jp

OPTiM Cloud IoT OS サービスページ: <https://www.optim.cloud/>